

事業④ 教科指導員の配置

予算 ￥216,000

横須賀市の小学校及び中学校における教科の指導改善と教育水準の向上を図るため、各教科の専門性の高い教員を教科指導員として委嘱しています。教科指導員は、教科研究会における助言や学校研究における助言、学校から要請があった場合には模範授業を実施する等を職務としています。

教科は国語、社会、算数／数学、理科、外国語、道徳の6教科です。各教科小学校2名以内、中学校2名以内の計4名以内とし、任期は1年間です。

事業⑤ 小学校低学年授業アドバイザー

予算 ￥9,461,304

市学習状況調査を検証した結果、本市では、小学校低学年から学習状況に課題があることが明らかとなりました。これは、教員の年齢構成のアンバランス化により、小学校低学年（特に2年生）に経験年数の少ない教員が多く配置されていることが、一つの要因として考えられます。

そこで、小学校低学年の経験年数の少ない教員を対象とし、国語・算数・生活科を中心に、授業づくり及び特殊性のある低学年への指導方法を支援することにより、教員の指導力向上を図ることを目的として、小学校低学年授業アドバイザーを配置しました。

小学校2年生の学級が3クラス以上の学校を対象として、2週間に1回、継続的に指導を行っていきます。平成29年度からの事業であり、4名のアドバイザーを配置しています。

事業⑥ 次期中核教員の育成

各学校における次期中核となる教員を育成することにより、学校全体の指導力向上を図り、児童生徒の学力向上につなげることを目的とした事業です。教育指導課学校担当指導主事が、今後授業実践を中心として、校内の人材育成を担う学校の中核となる教員に対し、定期的な授業観察及び授業研究協議を通して、授業力の向上を軸にした育成を行っていきます。

平成30年度に育成の内容や方法等について検討を行い、平成31年度より、事業を実施し、3年間ですべての学校に次期中核教員が位置づくことを目指していきます。

学習機会の拡大に関する事業

事業① よこすか土曜寺子屋教室事業

予算 ￥5,389,814

横須賀市の児童生徒の主体的な学習態度の育成を図り、学力の向上を目的として、「よこすか土曜寺子屋教室」を開設しています。地域のコミュニティセンター及び教育会館を開設場所とし、学習支援員及び学習サポーターを配置することで、近隣の児童生徒が自主的に学ぶ機会を設定しています。市内13カ所のコミュニティセンター等において、毎月1回、土曜日に開設しています。寺子屋教室で育成される主体的な学習態度は、生涯にわたって学び続けることができる人づくりの基盤であると捉えています。

事業② 子どもプログラミング教室

予算 ￥1,960,157

小学生を対象にプログラミングを学ぶことを通して、将来を担う児童の情報力や論理的思考力の向上を図ることが目的です。

プログラミングの体験から、回を追うごとに内容を高め、プログラミングの実践を学んでいきます。夏季休業期間には、親子プログラミング教室の開催につなげ、プログラミングを通じて親子の交流を図ります。

事業③ 土曜科学教室

予算 ￥1,219,840

小学生を対象に実験・観察を通して科学の面白さを感じ、理科を学ぶ意欲を高めることを目的として開催しています。電力中央研究所や株式会社ナリカ等、外部に講師委託し、専門的な講師から学ぶことで、より深い学びとなっています。平成30年度は全8回の開催を予定しています。

事業① 家庭学習啓発リーフレットの配布

予算 ¥259,427

家庭学習の計画や生活を振り返るリーフレットを配布することで、家庭学習や生活習慣を確立し、学力向上につなげることを目的としています。

家庭学習啓発リーフレットは、発達段階に応じて小学校低学年版、中学年版、高学年版、中学生版を作成し、家庭学習への意識を高めてきました。これまでの取組により、一定程度の啓発が図られたため、平成30年度からは、保護者への啓発を目的とした、家庭学習啓発リーフレット保護者版に限定し、学校を通して各家庭に配布しています。

事業② 保護者・市民向けフォーラムの開催

横須賀市の目指す「人間性豊かな子ども」を実現するためには、学校・家庭・地域が互いに信頼し、協力しながら、それぞれの役割を果たしていく必要があります。教育フォーラムを通して、横須賀市の教育への理解を図り、学校・家庭・地域の連携を図ります。

これまでは、学力向上に特化した形でのフォーラムを開催してきましたが、平成30年度以降は、学力向上を含めた横須賀市の教育全般を捉えて発信しつつ、フォーラムの在り方についても検討を重ねていく予定です。

事業③ 家庭学習応援事業

児童が自発的に家庭学習に取り組み、日常的に行うことにより家庭学習の習慣を身に付けることで、学力向上につなげることを目的とします。

各学校での工夫した取組が実践されていることを踏まえ、これまで配布していた家庭学習がんばりカードについては、イントラネット上から印刷できるようにしました。

横須賀子ども学力向上プロジェクト

学校体制の確立

- ☆学力向上推進モデル校の設置 (教育指導課)
学力向上の取組の推進校として設置し、その実践について発信し、市内各学校の具体的な取組につなげる。
150,000×3校=450,000円
- ☆学力向上推進委員会の設置 (教育指導課)
学力向上推進プランの策定及びその検証を行い、市の学力向上の方向性に関する諮問に対して答申を行う。次回設置は、2年後の予定。

学習環境の整備

- ☆学習支援員の派遣 (教育指導課)
児童生徒一人一人に合わせた学習を保障し、学力向上を図る。(旧サポーターチャージャー)
72,066,044円 (学習支援員報酬、連絡会等)
- ☆小学校3年生35人学級の実現 (教育指導課)
3年生の学級人数を少なくすることにより、児童一人一人に対する指導・支援を充実させ、確実な学習の定着を図ることを目的とする。46,621,350円
- ☆ネイティブスピーカー指導者配置 (教育指導課)
生徒の英語環境を整え、コミュニケーション力の向上を図る。160,017,001円

- ☆各種介助員の派遣 (支援教育課)
児童生徒一人一人のニーズに沿った学習支援を行い、落ちついた学習環境を提供する。(特別支援学級介助員、教育支援臨時介助員、日本語指導員)
- ☆各種相談員の派遣 (支援教育課)
児童生徒一人一人のニーズに沿った相談支援体制を組むことで、児童生徒が安心した学校生活を送ることを目的とする。(ふれあい相談員、登校支援相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー)
- ☆学校図書司書の派遣 (教育指導課)
学校図書館を整備し、学校図書館の活用を推進することで、学力向上につなげる。
28,869,869円

学習状況、体力状況の把握と指導改善

- ☆横須賀市立小・中学校学習状況調査 (教育指導課)
横須賀市の児童生徒の学習状況を把握することで、課題を明らかにし、指導改善につなげる。(小3～中3)
31,322,892円
- ☆横須賀市児童生徒体力・運動能力、運動習慣等調査 (保健体育課)
横須賀市の児童生徒の体力状況を把握することで課題を明らかにし、指導改善につなげる (小3～中3)
4,894,622円
- ☆学力・体力Wアップ事業 (教育指導課)
児童生徒の学力・体力向上に特化した各学校の実態に応じた取組を推進する。
6,831,250円

学力向上

学習機会の拡大

- ☆土曜科学教室 (教育研究所)
実験・観察を通して科学の面白さを感じ、理科を学ぶ意欲を高める。1,219,840円
- ☆よこすか土曜寺子屋教室事業 (教育指導課)
「土曜教室」を開設することにより、児童生徒の学習機会をつくり、学習意欲の向上を図る。
5,389,814円
- ☆子どもプログラミング教室 (教育指導課)
プログラミングを学ぶことを通して、将来を担う児童生徒の情報力や論理的思考力の向上を図る。
1,960,157円

指導力の向上

- ☆学校支援員の派遣 (支援教育課)
各学校を巡回し、授業観察及び指導助言することにより、各校の学校運営の改善や授業力向上を図る。
8,400,000円
- ☆指導力向上のための研修開催 (教育研究所)
基本研修において先輩教員とペアを組み、校内での授業研究を行い、授業技術を伝達する等、指導力向上を図る。
- ☆研究委託事業 (教育指導課)
各学校の学校研究を充実させ、教員一人一人の授業改善につなげ、授業力向上を図る。7,601,000円
- ☆教科指導員の配置 (教育指導課)
各教科の専門性の高い教員を教科指導員として委嘱し、校内研究等の指導助言を行い、授業力向上を図る。
216,000円
- ☆小学校低学年授業アドバイザー (教育指導課)
小学校低学年の経験年数の浅い教員を対象とし、国語・算数・生活科を中心とし、授業づくり及び特殊性のある低学年への指導方法を支援することにより、指導力向上を図る。9,461,304円
- ☆次期中核教員の育成 (教育指導課)【新規】
各学校における次期中核となる教員を育成することにより、学校全体の指導力向上を図り、児童生徒の学力向上につなげる。平成30年度に検討、31年度から実施。

家庭学習の確立

- ☆保護者用リーフレットの配布 (教育指導課)
家庭学習の計画や生活を振り返るリーフレットを配布することで、家庭学習や生活習慣を確立する。
259,427円 (内訳：印刷費)
- ☆教育フォーラムの開催 (政策担当課)
人間性豊かな子どもの実現に向けて、横須賀市の教育に携わる保護者・地域に向けて発信すること、学校、家庭、地域の連携を図る。
- ☆家庭学習応援事業 (教育指導課)
家庭学習で活用できる学習環境を整備することにより、家庭学習の取組の習慣化及び充実を図る。

(事務局)

横須賀市教育委員会事務局 学校教育部 教育指導課

住所 〒238-8550 横須賀市小川町 11

TEL 046-822-8479 (教育指導課)

FAX 046-822-6849 (教育委員会事務局 共通)

